

SCHOOL スクール

REPORT レポート

自然の恵みあふれる環境と 地域とのつながりを大切に

吉田幼稚園

吉田幼稚園は、市内唯一の公立幼稚園で、今年で開園 40 周年を迎えました。

旧吉田第二小学校校舎や校庭を活かし、3 年保育、2 年保育を実施し、現在 3 学級 52 人の園児たちが、広い園庭を元気にのびのびと活動しています。

園内の畑や果樹を実らす植物など自然が多いことが特色で、畑ではジャガイモ、サツマイモ、大根、玉ねぎ、枝豆、キュウリ、ナス、ミニトマト、イチゴなどを、果樹では栗、柿、梅、びわ、キウイ、みかんなどを収穫し、多くの自然物を味わう体験を食育に活かしています。



さまざまな園行事の中では、地域の人と交流して行うものも多くあり、夏の夕涼みお楽しみ会には、吉田小の和太鼓、幸手桜高校のちんどん公演、古河市の科学ショー団体にもおいでいただきました。また、秋のお楽しみ会には、園児のお店屋さんやマルシェのワークショップ、手作り品販売などで大変盛り上がりしました。



また、子育て支援事業として、未就園児対象「びよびよルーム」を実施しており、幼児教育の充実、地域との協働に努めています。



西の市

12 月 2 日(日)荒宿浅間神社で、冬の風物詩でもある西の市が行われました。

冬晴れの空のもと、訪れた人たちは華やかな熊手を購入し、荒宿氏子會・睦會とともに三本締めで商売繁盛、家内安全を祈願していました。



人権作文発表会

12 月 9 日(日)北公民館で、人権作文発表会が行われました。市内小・中学校代表の児童・生徒らは、静まり返った会場で、人権に対する真剣な思いを堂々と発表していました。大きな拍手の中、発表を終えたことへの安堵の表情が印象的でした。



平成 30 年度幸手市還暦式～ 3 回目の成人式～

11 月 23 日(金・祝)北公民館で還暦式が行われました。俳優の金田賢一さんによる講演や、NPO 法人幸手市芸術文化振興協会による社会参加実例発表、そしてオペラ歌手の翠千賀さんによる歌が披露され、拍手と笑いとの笑顔に包まれていました。また、会場の外では地域活動に参加するきっかけ作りとして、市内活動団体の紹介も行われました。式には 311 人が来場し、参加者は「歌えて、笑えて、素晴らしかった。」と話していました。



第 13 回 子育て応援まつり 遊&愛

12 月 9 日(日)ウェルス幸手で、子育て応援まつりが行われました。ステージ発表や親子木工教室をはじめ、協力団体さんと一緒に楽しむ催しでの子どもたちの真剣な眼差しや表情が印象的でした。会場の飾りつけも華やかで、たくさんの笑顔集まるイベントとなりました。～とっても楽しく、素敵な 1 日になりましたね！～



燎原短歌会

壁に張りし
曾孫の写真数枚に
今朝も「おはよう」と
声かける夫
小澤六子・中二

たはやすく
愚痴は言ふまじ寒風に
さらされ芽吹く
ひいらぎ南天
西澤政江・中四

職場にてなにかありしや
ただ声を
「ききたかったと」
妻の電話は
長下部主作・東五

修学旅行の
バスから手を振る中学生
われもこたえて
大きく手を振る
大内田登久子・千塚

幸せな
人と見られてにこやかに
振舞ふことも
老のたしなみ
新井佐和江・戸島

淡き灯を
空に点して離りゆく
ランタン目に追ふ
星になるまで
竹園末子・中二

若草俳句会

「秋深し・薯蕷汁」
物影の
日毎のび来し秋深む
柿沼 杏・中

溪谷の
流れゆるやか秋深し
岩崎愛子・西

白黒の
おすまし写真秋深し
坂本正女・中川崎

夫の背や
まるみをおびて秋深し
中緒知和子・香日向

隣では
早や雨戸閉む秋深し
田村千秋・さいたま市

秋深し
征きて還らぬ兄偲ぶ
長須靖鈴子・中

振り返る
病棟の窓秋深し
山下徳義・練馬区

